



『阪大も輝いた大阪・関西万博』、知のレガシーを未来へ／  
**大阪・関西万博の活動記録集を発売**  
－研究者・学生たちそれぞれの「万博」の記憶－

【ポイント】

- ◆ 大阪・関西万博における大阪大学の多岐にわたる活動を記録した**公式記念誌**を発売。
- ◆ 培養肉など展示された研究成果の話題から学生たちの活動報告、大屋根リング設計業者選定に携わった研究者による寄稿まで、大阪・関西万博をともに作り上げた大阪大学の研究者・学生たちの視点で、生の声を「大学らしい」学術誌の体裁で収録。
- ◆ 1970年万博の際、大学の取り組みを詳細に継承できなかった反省を活かし、今回の**経験と知見を未来へ継承する「知のレガシー」**に。

❖ 概要

大阪大学大学院工学研究科は、2025年大阪・関西万博への大阪大学教職員・学生の多様な活動をまとめた記念誌『阪大も輝いた大阪・関西万博』を企画・編纂し、3月23日に発売しました。

この記録集は、1970年大阪万博直後にその跡地に移転し、「万博」との縁がある工学研究科が中心となり、部局の垣根を越えて制作しました。万博会期中も多数のメディアで話題となった培養肉の取り組みをはじめ、本誌でしか読めない貴重な記録を収録しています。

1970年に開催された大阪万博では、本学の活動記録があまり残されていない反省がありました。大阪大学の教職員・学生たちが大阪・関西万博にいかに関与したか、それら「知のレガシー」をこの一冊に込めました。



❖ 記念誌制作に至った背景

2025年に開催された大阪・関西万博は、世界中から多くの人々が訪れ、未来社会のあり方について考える一大イベントとなりました。大阪大学からも、多くの教職員や学生たちが、パビリオンへの出展や監修、シンポジウム・イベント等で携わり、様々な形で万博の成功に貢献しました。

56年前の1970年に開催された万国博覧会(大阪万博)でも、大阪大学は深く関与していたと思われませんが、残念ながら記録が十分に残されておらず、その貴重な経験や知見は今となっては伺い知ることができません。この反省から、「今回の万博では、大阪大学の教職員・学生らの活動を、後世へと継承する必要がある」という大政健史工学研究科長の強い課題意識が企画のきっかけとなりました。

❖ 記念誌の特徴等

万博終了後、情報鮮度のよい2025年度内に制作を終える必要があることから、発案者である工学研究科中心に編集委員会を組織し、機動性を重視した体制で記念誌制作に取り組みました。編纂にあたって

は、できるだけ特定分野に偏らない、大阪大学の多様な活動を記録することを目指し、工学研究科のみならず、基礎工学研究科や産業科学研究所、さらには人文学研究科といった文系部局、学生団体のほか、万博にも携わり本研究科と共同研究や人事交流等で関係のあるサラヤ株式会社にも協力を依頼しました。

完成した記念誌には、会期中に大きな注目を集めた工学研究科応用化学専攻・松崎典弥教授などによる「培養肉」の話題や、万博のシンボル「大屋根リング」の業者選定に専門家として携わった工学研究科地球総合工学専攻・横田隆司教授による寄稿など、本誌でしか読むことのできない舞台裏をはじめ、研究者・学生の視点で、万博にどのように参画をしたのか、生の声を数多く収録しています。観覧時には気づかれにくかった裏話なども添えています。

冊子の体裁は、学術雑誌を模した「大学らしさ」を感じさせるデザインとなっており、単なる報告書ではない魅力も追求しました。また、少々難しい実績報告の一方で、彩りと楽しさも表現するため、写真グラフも10ページにわたり展開しています。

#### ❖ 本取組が社会に与える影響(社会的意義)

本記念誌は、大阪・関西万博の思い出を振り返るためだけのものではありません。未来社会を担う世代にとって、大規模な国際的プロジェクトに大学がどのように関わったのかを実担当者の視点で示す事例集となります。

数十年後、もし再び日本で、大阪で、万国博覧会が開催されるとしたら、この記録集は当時の想いをもって携わった方の視点で2025年大阪・関西万博を振り返るヒントとなります。

#### 【阪大も輝いた大阪・関西万博編集委員会 委員長 大政健史(大阪大学大学院工学研究科長)から】

56年前、大阪大学も関わった日本万国博覧会。しかし、その貴重な活動の記録は、残念ながらほとんど残っていません。この反省から、今回の大阪・関西万博では「記録として後世に残す」という思いで、本記録集の制作を企画しました。短期間にも関わらず多くの方々の協力があり、想像以上に魅力的な冊子が完成しました。研究者や学生たちが、どのような情熱を持って大舞台に挑んだのか。大学ならではの声が、この一冊には詰まっています。この記録が、万博の「レガシー」のひとつとなり、未来の世代へつながる一助となることを心から願っています。

#### ❖ 書誌情報

タイトル: 『阪大も輝いた大阪・関西万博』

編 者: 阪大も輝いた大阪・関西万博 編集委員会

◆ 本記念誌は非売品で、製本したものの大半は著者等の関係者配布用です。ただし、今後、できるだけ多くの方にご覧いただけるよう、図書館等へ寄贈するほか、本学での「社会との共創」の成果をご覧いただけるものとして、ご寄付いただいた方へ、通常の記念品に付随して、数量限定で贈呈することも検討しております。

◆ 本取組をご取材いただけるメディア関係者の方には、参考として本記念誌をお送りいたします。ご希望の方がいらっしゃいましたら、下記、問い合わせ先までご連絡ください。

#### ❖ 特記事項

◆ 本取り組みは、大阪大学の万博に携わった方々の情熱と記録を後世に残すべく、執筆者をはじめ、工学研究科社会連携室の多大な貢献によって制作されたものです。